

血液クレンジング療法とは

100mlの血液を専用ボトルを用いて採取します。採取した血液に代謝と免疫系を活性化するためにもっとも効果のある量のオゾン
を正確に投与します。血液とオゾンが反応すると、どす黒い血液が一瞬で鮮やかな赤に変色します。そして、オゾンで活性化された血液をボトルから再び、体内に戻します。これだけでも脳と目に酸素がいきわたり、また、冷え性の方などは身体がポカポカと温まるのを実感して頂けます。実は血液クレンジング(オゾン療法)は、保険診療の治療では改善しない症状や病気に大きな効果が期待できる治療法なのです。血液クレンジング(オゾン療法)は日本国内ではあまり知られていませんが、イギリス、ドイツ、スイス、イタリア、オーストリア、ロシア等のヨーロッパ諸国では、既に確立された治療法で、アンチエイジング、動脈硬化疾患、関節、筋肉などの運動器疾患、そしてがん治療にまで応用されています。血液クレンジング療法(オゾン療法)は、専門病院が存在するほど、スタンダードかつ安全な治療法です。

なるほど！
海外ではスタンダードな
治療法なんだね！



治療効果の期待できる疾患

- 肩こり、慢性疲労、冷え性
血液循環の改善、細胞の修復効果
- 肝炎、HIV、インフルエンザウィルスの除去効果
血液とオゾンの反応でインターフェロン等が産生
- 慢性関節リウマチ、頸椎捻挫、腰痛等の症状改善
局所の血流を改善、消炎、鎮痛効果あり
- がん、悪性リンパ腫、白血病への効果
免疫機能を活性化する
- 動脈硬化に起因する脳血管疾患
脳循環を改善する
- 狭心症、心筋梗塞等の冠動脈疾患
冠血流を改善する
- 末梢循環の改善
糖尿病性末梢神経障害、下肢静脈瘤の症状の改善
- 抗アレルギー作用
アトピー性皮膚炎、気管支喘息、花粉症



保険診療の治療では
改善しない症状や
病気に大きな
効果が期待できます。



感染症の心配はありません！

血液クレンジング療法では、採血用のボトル、点滴セットは、すべてオゾン耐性のドイツ製の輸入品を使用しています。注射針・採血ボトルは1回限りの使い捨てになっています。毎回、新しいボトルに採血して、オゾン化して、それをそのまま体内に戻します。完全に閉鎖空間での処理になりますので、誰の手にも触れる事がありません。感染の心配は全くありません。

血液クレンジングの副作用

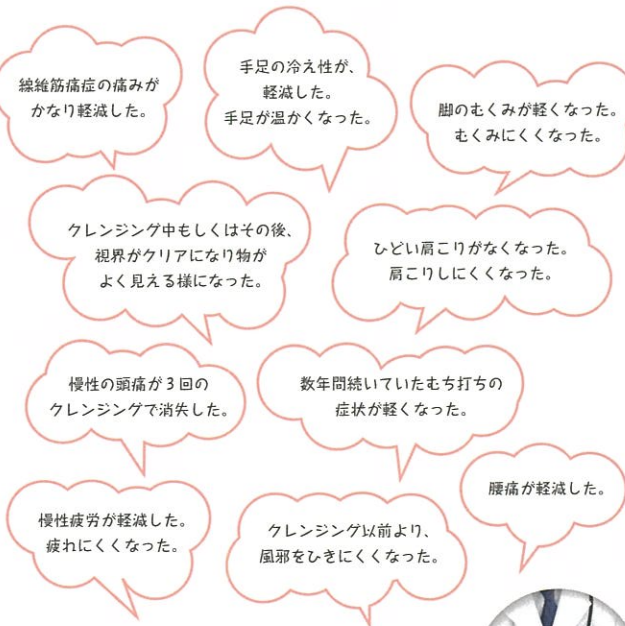
1999年まではポリ塩化ビニルのバッグを使用していたので、オゾンと反応し有毒ガスが発生していた為、副作用の報告もいくつかありました。しかし、2000年以降の現在はオゾン耐性のルートやガラス瓶を使用しているので副作用報告はありません。

禁忌

基礎代謝が亢進して、コントロールされていない甲状腺機能亢進症や、高濃度ビタミンC点滴と同様にG6PD欠損症も禁忌です。また、安全性を考慮して、妊婦に対しては血液クレンジングを行っておりません。

血液クレンジング療法を受けられた患者様の感想

日本国内のクリニックで、実際に血液クレンジングを受けた患者様の感想をアンケートした結果では、以下のようなものがあります。



肩こりや慢性疼痛には、特によく効きます。また、免疫力が上がるので、風邪をひきにくくなるようです。このアンケートでは、血液クレンジング療法によって肩こりの主訴を持つほとんどの患者様での改善効果が見られています。慢性疲労症候群を含む倦怠感がどの程度改善するかというと、かなり改善度はいいが、たまに1回2回の治療では改善しない人もいます。こうした患者様でも、血液クレンジングを繰り返すことで、改善を感じる人の割合は上がっていきます。

ほとんどの患者様で
肩こりや慢性疼痛には効果大。
血液クレンジングを繰り返す
ことで、改善する人の割合が
増えていくよ。

